

【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地方創生臨時交付金	ほか国県支出金	その他特定財源	一般財源			
1	総務費	総務課	庁舎Wi-Fi環境整備事業	① 感染拡大の防止及び接触機会の削減のため、各種会議や打合せなどが従来の集合形式からWeb形式による開催に変わりつつあり、庁舎のネットワーク環境を整備する。 ② 庁舎内の議場や各部署、各会議室のWi-Fi環境を整備する。 ③ 役場庁舎	R3.10.22	R3.12.13	4,125,000	3,700,000			425,000	庁舎内会議室および各フロアにおける電源追加・LAN配線敷設・PoEスイッチ設置・Wi-Fiアクセスポイント設置等の工事を実施し、I系接続PCのWi-Fi化を行った。 ・Wi-Fi AP設置箇所：16箇所 ・11会議室中 11会議室にて利用可能（ミーティングスペース含む）	I系接続PCをどの会議室でも利用可能としたことで、コロナ禍で増加したWeb会議利用の浸透が図られた。 1-2名程度が参加する小規模のWeb会議においても会議室が押さえられてしまうケースもあることから、Web会議の浸透に伴って会議室の枯渇状況も見られるため、会議スペースの拡充が課題と言える。
2	総務費	総務課	町ホームページ更新事業	① 感染拡大防止のため人やモノの動きが制限されている状況のなか、当町の魅力や様々な地域情報の発信力強化を図る。 ② 津南町ホームページの管理システムやページ構成を見直し、感染症情報をはじめ重要な情報や欲しい情報を見つけやすいホームページに改修する。 ③ 町ホームページ	R3.9.1	R4.3.28	5,478,000	5,000,000			478,000	津南町ホームページ基盤を刷新することで、ホームページ上での情報発信の強化に加え、コンテンツ管理機能の強化を図った。 主な対応内容は以下の通り。 ・CMSバージョンアップ ・フロントページの追加 ・コンテンツデザインの統一化 ・URL QRコード発行機能の追加 ・バナー編集機能の追加	コロナ禍においても津南町ホームページへの訪問件数を減少することなく維持できている状況。 サブページを活用した観光資源の情報発信運営強化により、町特産品等への興味を惹くことで、ふるさと納税の増加にも寄与できている状況。
3	総務費	総務課	DX推進事業	① 感染拡大防止のため人やモノの動きが制限されている状況のなか、国が進めるDXの推進に併せ、町民のDXに対する理解を深めるため、「Googleマイビジネス」を活用した町特産品や商工事業者等の情報発信力の強化を図る。 ② 町内の各種事業者が、営業時間などの自社情報や取扱商品の紹介などを「Googleマイビジネス」を通じて情報発信するにあたり、登録作業を支援する。 ③ 町内事業者	R3.7.1	R4.3.24	2,200,000	2,000,000			200,000	情報発信強化のため、町内事業者および町施設を対象にGoogleビジネスプロフィールのオーナー登録サポートを実施。 また、フォームまたはFAからの入力でオーナー登録を代行。 これにより、津南町への人・モノの流入の活性化を図った。	令和3年中に「津南町」と検索されてGoogleMap上で津南町観光スポットや町内事業者が閲覧された件数は、昨対比で464%増加した。加えて、「津南町」を訪れるためにGoogleMap上で現在地からルート検索した件数も、昨対比で156%増加した。この結果から、津南町への興味が向くだけでなく、実際に流入した人口についても大幅に増加が図られたものと推察される。 一度登録されたGoogleビジネスプロフィールの情報鮮度をどのように維持していくかが課題と言える。

【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地 方創生臨時交 付金	ほか国県支出 金	その他特定財 源	一般財源			
4	民生費	福祉保 健課	ひとり親世帯等生 活支援給付金事業	① コロナ禍で影響を受けているひとり親世帯 等の子育て負担や収入減少等による経済的不安 を軽減させ生活を支援する。 ② 18歳までの子どものいるひとり親世帯又 は18歳までの障害児を養育する世帯に対し、 それぞれ5万円の生活支援給付金を支給する。 ③ 0～18歳の子どものいるひとり親世帯又 は0～18歳の障害児を養育する世帯	R3.10.11	R4.1.25	2,900,000	2,600,000			300,000	・新型コロナウイルス感染症による影響が 長期化する中で、子育てと仕事を1人で担 うひとり親世帯及び重度心身障害児養育 する世帯に対して、心身及び経済的な負担 が増加していることを鑑み、給付金を支給 した。 ・支給件数 58件	・コロナ禍で生活に大きな影響を受けてい るひとり親世帯及び重度心身障害児養育世 帯の負担や収入減少等による経済的不安の 軽減に寄与した。
5	衛生費	福祉保 健課	新生児特別定額給 付金事業	① 感染拡大の終息が見込めないなか、感染症 の影響下に出生した新生児のいる世帯の日常生 活を支援する。 ② 令和3年4月1日から令和4年3月31日 までに出生届を提出した保護者に特別定額給付 金を支給する。 ③ 新生児の保護者	R3.4.1	R4.3.31	4,200,000	4,000,000			200,000	・新型コロナウイルス感染症の影響による 不安を抱えながら妊娠期間を過ごし、出生 した新生児を養育する世帯に対し、新生児 1人につき10万円の給付金を支給した。 ・支給件数 40件	・感染症の影響下に出生した子どものいる 世帯の経済的負担の軽減に寄与した。
6	衛生費	福祉保 健課	高齢者施設等入所 者感染症検査事業	① 高齢者施設等における感染拡大を防ぐ。 ② 高齢者施設等で新型コロナウイルス感染症 の陽性者発生時に、濃厚接触者として行政検査 の対象にならなかった入所者又は職員に、必要 に応じてPCR検査を行う。 ③ 施設運営事業者	R3.4.27	R4.3.31	733,920	500,000			233,920	・高齢者施設等で新型コロナウイルス感染 症の陽性者発生時に、濃厚接触者として行 政検査の対象にならなかった入所者及び職 員にPCR検査を実施した。 ・検査実施施設数 3施設 ・検査実施入所者数 0人 ・検査実施施設職員数 60人	高齢者施設等における感染拡大防止と事業 継続の下支えに寄与した。

【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地 方創生臨時交 付金	ほか国県支 出 金	その他特定財 源	一般財源			
7	衛生費	福祉保 健課	津南病院事業会計 補助金事業	<p>① 町立津南病院において院内感染防止を図るとともに、感染症の疑いのある患者の診察など必要な医療提供体制の整備充実を図る。</p> <p>② 次に掲げる事業費について、一般会計より町立津南病院事業会計に補助金を交付する。同補助金を交付対象経費とする。</p> <p>院内のトイレの改修のほか、救急外来の患者用の一時待機場所（陰圧コンテナ）の設置に伴う工事、接触機会の削減のための広報システムを整備する。</p> <p>③ 町一般会計から町病院事業会計への補助金</p>	R3.6.22	R4.3.30	7,387,809	7,000,000			387,809	<p>・町立津南病院において院内感染防止を図るとともに必要な医療提供体制の整備を図るために必要な事業費について一般会計より町立津南病院事業会計に対して補助金を交付した。</p> <p>・補助金を充当した事業は以下のとおり。</p> <p>イ 施設整備費 7,387,809円</p> <p>・陰圧コンテナ専用電源増設工事113,300円</p> <p>・陰圧コンテナ電源配線・接続工事82,390円</p> <p>・陰圧コンテナ屋根等工事2,860,000円</p> <p>・陰圧コンテナ排水工事363,000円</p> <p>・院内衛生設備改修工事3,025,000円</p> <p>・院内広報システム購入944,119円</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症対策に係る医療提供体制整備のため設置した町立津南病院の救急外来患者用の一時待機場所（陰圧コンテナ）に必要な設備を整備した。</p> <p>・接触機会の削減のための院内広報システム整備、トイレや手洗い場自動水栓化改修により患者や医療従事者の感染防止と町立津南病院の事業継続の下支えに寄与した。</p>
8	農林水 産業費	農林振 興課	新規就農者技術習 得施設衛生設備改 修事業	<p>① 新規就農者技術習得施設「ファームハイツ」利用者の感染拡大防止策を図る。</p> <p>② 入居者の感染リスクを回避するため、共同利用になっているシャワー室を単独使用できるようにするなど改修する。</p> <p>③ 谷内ファームハイツ</p>	R3.10.7	R4.3.4	4,884,000	4,500,000			384,000	<p>・新規就農者技術習得施設「ファームハイツ」において、感染拡大防止のため、シャワー室を単独使用できるよう改修した。</p> <p>・シャワー室 2室改修</p>	<p>共同利用だったシャワー室を単独使用に改修し、感染予防対策が図られた。</p>

【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地 方創生臨時交 付金	ほか国県支 出 金	その他特定財 源	一般財源			
9	農林水 産業費	農林振 興課	スマート農業加速 化事業	① コロナ禍で疲弊している当町の基幹産業の 農業を活性化させるとともに、スマート農業機 械の導入により作業の効率化および接触機会の 削減を図る。 ② 農業法人等が導入するスマート農業機械等 の導入費用の10%を助成する。 ③ 農業法人等	R3.4.5	R4.3.31	5,768,000	5,300,000			468,000	・農業法人等が導入するスマート農業機械 等の導入費用の10%を助成した。 ・補助件数 13件	スマート農業機械の普及により、農作業の 効率化及び接触機会の削減が図られた。
10	農林水 産業費	農林振 興課	農業振興に係る ホームページ構築 支援事業	① コロナ禍でネット販売の需要が高まってい るなか、当町の農産物など特産品のネット販売 を加速化することにより、新たな津南町のファン の獲得及びリピーターを拡大させる。 ② 当町で生産された農産物等を取り扱う事業 者がネット販売を行うにあたり、ホームページ の新規構築費用や改修費用の10分の8を助成 する。 ③ 町内事業者	R3.4.23	R4.3.22	12,257,000	11,500,000			757,000	・新型コロナウイルス感染症の影響によ り、需要が高まるインターネット販売につ いて、ポストコロナに向けて販路拡大を図 るため、申請者自らのホームページ内で販 売可能とするために必要な構築に係る経費 の一部について助成した。 ・助成件数 新規構築 14件 10,570,000円 改修 5件 1,687,000円	農業者のHPの新規構築またはリニューアル を実施し、ネット販売等の直接販売を加速 化させ、販売促進・販路拡大に寄与した。
11	農林水 産業費	農林振 興課	農林産物情報発信 事業	① コロナ禍で低迷している農林産物の販売促 進及び当町の基幹産業である農業の魅力を情報 発信する。 ② 町ホームページ上に農林業に関連したサブ サイトを構築する。 ③ 町ホームページ	R3.5.31	R4.2.28	1,648,900	1,500,000			148,900	・農林産物の販売促進及び基幹産業である 農業の魅力を情報発信するため、町ホーム ページ上に旬な農産物や自慢の特産品、農 家メシのご紹介など津南町の農林産物に特 化したサブサイト「とれたてつなん」を構 築した。	農業関係のサブサイトの構築により、津南 町農業の魅力や旬な農産物、特産品等を情 報発信し、PRが図られた。

【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地方創生臨時交付金	ほか国県支出金	その他特定財源	一般財源			
12	農林水産業費	農林振興課	農産物等通販サイト登録支援事業	① コロナ禍でネット販売の需要が高まっているなか、当町の農産物など特産品のネット販売を加速化することにより、新たな津南町のファンの獲得及びリピーターを拡大させる。 ② 当町で生産された農産物等を取り扱う事業者がネット販売を行うにあたり、通販サイトに津南産品を登録する際に必要な出店・出品登録料等の必要経費に対し200千円を上限に定額助成する。 ③ 町内事業者	R3.4.23	R4.3.17	1,795,350	1,500,000			295,350	・新型コロナウイルス感染症の影響により、需要が高まるインターネット販売について、ポストコロナに向けて販路拡大を図るため、通販サイトの登録に係る経費について助成した。 ・補助件数 12件	通販サイトへの登録により、直接販売を加速化させ、販売促進・販路拡大に寄与した。
13	商工費	観光地域づくり課	サテライトオフィス企業誘致事業	① 地域に根差した新たなビジネスの創出や産業の多様性を確保し、コロナ禍で落ち込んだ地域経済や地元産業の活性化を図る。 ② 他自治体が進めている誘致事業とは差別化するため、本町の魅力を生かし地域課題を解決する技術を持つ企業を誘致するための戦略を策定し、地域資源に関連した企業の誘致、地方進出を検討する企業へのプレゼン、商談等の関連業務について、業務委託を行う。 ③ 町	R3.4.30	R4.3.16	3,080,000	2,800,000			280,000	・支援業務委託先が実施する企業とのマッチングイベント2回参加 ・商談企業数 19社 ・当町における企業誘致戦略の策定	・企業誘致に向けた商談中1社、町内での実証試験に向けた商談中1件の他、令和4年度中町内進出に向けて調整中の企業1社。 ・全国的にも企業誘致に取り組んでいるため、策定した戦略をベースに進出企業数を増やしていけるか引き続き検討していく。
14	商工費	観光地域づくり課	雇用促進用ビデオ制作補助事業	① 経営に大きな影響を受けている町内事業者等における雇用の確保を支援するとともに、地域事業者のPRを通じて移住定住につなげる。 ② 事業者が求職者向け開催する企業説明会等について、従来の対面形式からWeb形式に移行することを想定し、地域企業紹介動画の制作費用を、事業者等に対し200千円を上限に5分の4を助成する。 ③ 町内事業者等	R3.4.1	R4.3.16	1,200,000	1,000,000			200,000	・ポストコロナに向けた求職者向け企業説明会等について、WEB形式に以降することを想定し、地域企業紹介動画の作成費用の一部を助成した。 ・補助件数 6件	・コロナ禍での求職者に向けた事業アピールを動画で行うことができた。 ・求人資料だけでは伝わりにくい企業の強みや魅力を伝えることができた。 ・動画数も増えてきたため、求人届けるための工夫が必要。

## 【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地 方創生臨時交 付金	ほか国県支出 金	その他特定財 源	一般財源			
15	商工費	観光地 域づく り課	温浴施設体質強化 事業	① 経営に大きな影響を受けている温浴事業者 の事業継続のため、感染拡大防止のための取組 が適正に行われるよう支援する。 ② 町内温浴事業者における空調設備や空間除 菌設備の整備、広告宣伝費など事業継続のため の必要な費用に対し、10分の9を助成する。 ③ 町内温浴事業者	R3.4.1	R4.1.18	6,553,792	6,300,000			253,792	・町内温浴事業者が整備する空調設備や空 間除菌設備、広告宣伝費など事業継続のため 必要となる費用の一部を助成した。 ・補助件数 4件	・コロナ禍で温泉を嫌煙した客層に対し、 感染防止対策を実施することで安心感を与 えることができた。 ・温泉施設でのクラスター0件 ・入湯税での報告では、令和2年度実績 22,948人に対し、令和3年度実績37,273人 と回復できた。
16	商工費	観光地 域づく り課	飲食店等経営安定 化支援事業	① 経営に大きな影響を受けている事業者の事 業継続を支援する。 ② 令和2年の年間収入が前年に比べ50万円 以上減少した事業者に対し、300千円を上限に 支援金を給付する。 ③ 町内事業者	R3.4.30	R3.11.15	12,488,000	12,000,000			488,000	・新型コロナウイルス感染症の影響により 事業収入が減少し、事業活動の継続性、安 定性に支障が生じている町内の飲食店等の 事業者に対し、給付金を支給し事業活動の 継続を支援した。 ・支給件数 44件	・前年の収入減少に加え令和3年に入って も客足が伸びなかった事業者の事業継続を 支援することができた。 ・飲食店だけでなく、関連事業者として運 転代行、タクシー業、卸業も対象としたこと で、地域の飲食店の経営環境を維持でき た。 ・支給対象者の廃業0件
17	商工費	観光地 域づく り課	消費拡大キャン ペーン支援事業	① 感染拡大により落ち込んだ地域経済の回復 及び経営に大きな影響を受けている事業者の事 業継続を支援する。 ② 事業者自らが企画実行する顧客誘導対策 （各種キャンペーン）に伴い、減少した収入及 びキャンペーンの実施経費や広告宣伝費につい て、上限額を設けて補助金を支給する。 ③ 町内事業者	R3.6.30	R4.3.30	26,740,000	25,000,000			1,740,000	・新型コロナウイルス感染症の影響により 人の異動や活動が停滞したことで縮小した 地域内の経済活動の回復を目的とし、町内 の飲食店等の事業者が自ら行う顧客誘導施 策にかかる経費等の一部について助成し た。 ・補助件数 77件	・事業者に企画を任せただけで、事業者が 最適と思われるタイミングで顧客誘導の施 策が行えた。 ・事業者によってさまざまなキャンペーン 展開がみられ、人口減少下でいかに売上を 向上させていくかのきっかけ作りができた。 ・広告宣伝とセットで事業を行うことで、 交付決定額に対し実績は85%と有効活用が できた。 ・コロナ禍で、行動制限がどのタイミング で出るかわからない中で、上手に活用できた 事業者がいる一方で、冬季に事業展開した 事業者は、行動制限の煽りを受けた。

【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地方創生臨時交付金	ほか国県支出金	その他特定財源	一般財源			
18	商工費	観光地域づくり課	飲食店等時短要請協力店給付金事業	① 新潟県から飲食店への時短営業要請に伴い、要請に協力した事業者の事業継続を支援する。 ② 新潟県からの時短営業要請に対し、感染防止対策を徹底したうえで、要請期間中、全面的に協力いただいた事業者に対し、新潟県から支給される給付金とは別に、町から給付金を支給する。 ③ 町内飲食業事業者	R3.9.17	R3.12.23	8,813,000	8,590,000			223,000	・ 新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき、新潟県が発出した営業時間短縮の協力要請に協力した事業者に対し、協力金を支給した。 ・ 支給件数 44件	・ 長引く新型コロナウイルスの影響による収入減少の中で、さらに時短による経営負担をかけた飲食店の経営を支援することができた。 ・ 取り組み事業者の廃業者数0件
19	商工費	観光地域づくり課	宿泊業県内旅行者減少給付金事業	① 経営に大きな影響を受けている宿泊事業者の事業継続を支援する。 ② 新潟県による宿泊支援事業「使っ得！にいがた県民割キャンペーン」の事業休止を受け、県内旅行者の減少を含め大きな減収を強いられている宿泊事業者へ支援金を支給する。1部屋あたり5千円を新潟県独自の特別警報が発令されている日数に応じ支給する。 ③ 新潟県によるキャンペーンに参加している町内宿泊事業者	R3.9.17	R3.10.15	9,360,000	8,600,000			760,000	・ 新潟県の県内旅行者向け支援「使っ得！にいがた県民割キャンペーン」の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした利用休止を受け、県内旅行者が減少したことにより影響を受けた町内宿泊事業者の事業活動の継続を支援し、町内の経済活動の維持を図るため、給付金を支給した。 ・ 支給件数 10件	・ コロナ禍での宿泊事業者を支えてきた県内宿泊者を支援する事業が利用停止となったことで、減少した宿泊事業者の経営を支援することができた。 ・ 取り組み事業者中の廃業者0件
20	商工費	観光地域づくり課	宿泊事業者緊急支援事業	① 経営に大きな影響を受けている宿泊事業者の事業継続を支援する。 ② 新潟県が「まん延防止等重点措置」の適用を受けたことにより、同措置の適用前から町内宿泊施設で修学旅行生を中心に宿泊の大量キャンセルが発生している。大きな減収を強いられている宿泊事業者へ緊急的に支援金を支給する。宿泊キャンセル者1人あたり上限8千円のうち25%を支給する。 ③ 町内宿泊事業者	R2.11.6	R4.3.31	15,359,542	13,565,000			1,794,542	・ 新型インフルエンザ等まん延防止等重点措置の適用を受けたことにより、宿泊施設におけるキャンセルが多数発生し、地域経済の維持を目的に町内宿泊施設に経営支援金を支給した。 ・ 支給件数 6件 ・ 宿泊キャンセル者数 7,812人	・ スキーシーズンに入り、修学旅行生などの大規模受入れが、急遽キャンセルになり重大な減収を強いられた宿泊事業者を支援できた。 ・ 支援事業者中の廃業者0件

【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地 方創生臨時交 付金	ほか国県支 出 金	その他特定財 源	一般財源			
21	商工費	観光地 域づく り課	事業者PCR検査費 用支援事業	① 経営に大きな影響を受けている事業者の事業継続を支援するとともに、感染防止対策の充実を図る。 ② 町内事業者の従業員等が、出張・輸送その他の事業活動のため新潟県外に滞在するほか、県外からの来訪者と接触する機会が多くPCR検査が必要であると判断された場合、民間の検査機関による唾液PCR検査を行う費用に対し、8千円を上限に2分の1を助成する。 ③ 町内事業者	R3.4.1	R4.3.18	21,000	10,000			11,000	・新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の充実と社会経済活動の安定化を図るため、民間の検査機関において、新型コロナウイルス感染症に関する唾液PCR検査を実施した町内事業者に対して、検査費用の一部を助成した。 ・補助件数 2件、3名分	・令和3年4月時点はPCR検査体制が未整備であったため、民間の営業活動を円滑に行うための支援体制を整備できた。 ・県外への行き来が規制されたことや、独自で検査を行わなければならない煩雑さから、利用者数は少なかった。 ・令和3年度後半には、PCRの検査体制が一般的になったため、利用価値が低下した。
22	商工費	観光地 域づく り課	飲食店コロナ対策 認証制度設備導入 支援事業	① 飲食店向けに新潟県が実施する感染症対策認証制度を推進し、更なる感染防止を図る。 ② 感染症対策の各種設備を整備し、新潟県の制度による感染症対策認証店舗の認証を受けた飲食店に対し、県補助金を除く自己負担分の一部を助成する。 ③ 町内飲食業事業者	R3.6.18	R4.3.14	3,195,000	2,800,000			395,000	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、新潟県感染症対策認証を取得した町内の店舗が行った感染防止対策に係る施設改修経費及び設備整備経費等の一部を助成した。 ・補助件数 31件	・安心して飲食店を訪れられる取り組みとして設けられた認証制度の事業者負担を軽減することができた。 ・町内飲食店等は67店、そのうち県の認証を受けた町内店舗が39店、本補助事業を活用した店舗は31店。よって町内飲食店等の46%が本補助事業を活用。 ・認証店となったことで、その後の時短営業では、営業時間を延ばすことができた。
23	商工費	観光地 域づく り課	宿泊事業者感染防 止対策支援事業	① 経営に大きな影響を受けている宿泊事業者の事業継続のため、感染拡大防止のための取組が適正に行われるよう支援する。 ② 宿泊事業者による感染防止対策や新たな需要に対応するための施設改修費用等について、新潟県宿泊事業者感染防止対策支援事業補助金の交付を受けた町内宿泊事業者を対象に、対象経費から県補助金を除いた事業者負担分に対し町補助金を交付する。客室数に応じ補助上限額を設定 ③ 町内宿泊事業者	R3.9.14	R4.3.18	5,182,000	4,700,000			482,000	・感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、町内の宿泊事業者による感染防止対策や新たな需要に対応するための施設改修などの前向きな投資事業に必要な費用のうち一部を助成した。 ・助成件数・施設の規模（客室数）別 客室数：1～9室 5件 986,000円 10～29室 4件 1,696,000円 30～49室 0件 50室～ 1件 2,500,000円	・宿泊者が安心して泊まれるための感染予防対策を支援できた。 ・町内の宿泊施設の62.5%（農家民宿、キャンプ場含め10/16店舗）が実施した。



【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地方創生臨時交付金	ほか国県支出金	その他特定財源	一般財源			
24	商工費	観光地域づくり課	地域情報発信力強化事業	① コロナ禍により失われた観光客を取り戻すため、これまで顧客側が観光スポットを選んでいく受動型ホームページから、町側が積極的に観光商品売り込んでいく能動型ホームページの構築を目指し、感染症が終息した社会でも人々に選ばれるよう地域情報発信力強化を図る。 ② ポストコロナを見据えた観光体質強化策として、来町者の動向や興味を把握できるシステムの構築を行なう。 ③ 町	R3.6.1	R4.3.31	3,180,000	2,800,000			380,000	・これまでの景観をアピールするホームページ形態から、景観とその背景にあるストーリーを語ることで、「つなんのツーリズム」としたホームページサイトを構築した。 ・人により入込数観測やアンケート調査の手法によらない、GPSデータや検索履歴の検証による来町者の動向を把握した。	・町の観光資源を分析し、9つのコンテンツにまとめ、それぞれのストーリーを添えた「つなんのツーリズム」を形成することができた。 ・インバウンド対策として英語によるホームページも構築し、海外からの検索サイトからヒットしやすいリンク構築を行った。 ・データ分析を行った結果について観光協会で発表し、観光事業者との情報共有を行った。 ・インバウンドについては、まだ本格的な入国規制緩和がされていない状況下であり検証が難しいがデータ分析の結果、海外から「TSUNAN」での検索では、美しい雪の画像が多数でることがわかり、今後の事業展開に活用していく。
25	土木費	建設課	住宅改修補助金事業	① 感染拡大により落ち込んだ地域経済の回復及び新しい生活様式に合う住宅環境等の整備を促進する。 ② 町民が行う住宅改修費を助成する。既存の補助金予算を増額する。 ③ 町民	R3.9.17	R4.3.25	1,620,000	1,400,000			220,000	新しい生活様式に合う住宅環境等の整備を促進するため、町民が行う住宅改修費の一部を助成した。 ・補助件数 15件	・感染拡大により落ち込んだ地域経済の回復及び新しい生活様式に合う住宅環境等の整備に寄与した。
26	教育費	教育委員会	小中学校空調設備改修事業	① 児童生徒や職員、学校利用者の感染拡大防止を図る。 ② 小中学校各4校の密閉された音楽室及び中学校1校の相談室及び体育館に空調設備を整備する。 ③ 小中学校4校	R3.5.6	R3.7.23	7,246,976	6,700,000			546,976	・児童生徒や職員、学校利用者の感染拡大防止を図るため、町内小中学校の音楽室、中学校の相談室及び体育館に空調設備を整備した。 ・芦ヶ崎小学校音楽室1台 1,049千円 ・上郷小学校音楽室1台 1,190千円 ・津南小学校音楽室1台 2,200千円 ・津南中学校音楽室2台 2,216千円 ・津南中学校相談室1台 352千円 ・体育館大型ファン4台 240千円	・検証時点において、校内でのクラスター発生件数0件であり、空調設備による感染拡大防止効果があったものと思われる。 ・感染者判明により、クラス内児童生徒に感染拡大防止を目的にPCR検査を実施したところ、陽性者0名であった。（検査日R4.4.15、R4.5.7） ・未整備の特別教室について、整備を検討する。

## 【新潟県津南町：令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証結果一覧表】 ※予算科目順

No.	予算科目	担当課	事業名	事業の概要・計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業決算額及び財源内訳（単位：円）				事業実施状況	効果・検証・課題	
							新型コロナ地 方創生臨時交 付金	ほか国県支 出 金	その他特定財 源	一般財源			
27	教育費	教育委員会	GIGAスクール構想事業（単独分）	① GIGAスクール構想の実現に向けて、小学校におけるICT環境を整備することで、新しい生活様式に即した児童生徒にとってより快適な授業環境を整備する。 ② 小学校3校のすべての教室に電子黒板及び付帯設備を整備することで、令和2年度に整備した1人1端末やデジタル教科書ソフト等と連携させた授業ができる環境を整備する。 ③ 小学校3校	R3.8.4	R4.3.29	5,959,690	5,600,000			359,690	・ 町内小学校3校におけるICT環境を下記のとおり整備した。 ・ 電子黒板9台 3,960千円 （上郷小1台、芦ヶ崎小2台、津南小6台） ・ 電子黒板用PC9台 1,859千円 （上郷小1台、芦ヶ崎小2台、津南小6台） ・ レシーバ9台 141千円 （上郷小1台、芦ヶ崎小2台、津南小6台）	・ 各校にICT機器が配備され、新型コロナウイルス感染症による休校を踏まえた、GIGAスクール構想の前倒しが図られた。 ・ 各教室において、教員の創意と工夫による個別端末や電子黒板を用いた授業が展開されている。 ・ 個別端末の運用にかかるセキュリティ担保、教職員一人ひとりの操作スキルの向上が課題であり、教職員の研修を検討する。
28	教育費	教育委員会	公共施設感染防止対策事業	① 施設利用者、児童生徒、職員等の各種公共施設における感染拡大防止を図る。 ② 小中学校の体育館及び町総合センター体育館内の窓に網戸を設置する。 ③ 小学校2校、施設利用者	R3.11.30	R4.3.15	1,474,000	1,200,000			274,000	・ 施設利用者、児童生徒、職員等の各種公共施設における感染拡大防止を図り、換気しやすい環境を整備した。 ・ 旧外丸小学校体育館網戸設置 20箇所 539,000円 ・ 津南小学校体育館網戸設置 32箇所 935,000円	換気しやすい環境を整備したことにより、学校開放の体育館における感染拡大防止を図ることができた。
				合計			164,850,979	152,165,000	0	0	12,685,979		

本交付金を活用し実施した事業決算額	164,850,979 円
本交付金充当額	152,165,000 円